

取組方針

株式会社中島商店は150年にわたり和紙、洋紙、包装資材等を取り扱っています。近年では、長年培った流通ネットワークのノウハウを活かし、情報機器分野、環境関連分野へ参入ながら「情報文化産業のコーディネーター」として地域社会が抱える課題解決並びに企業市民として住みよい社会と豊かな環境を将来世代に伝えることに貢献します。

私たちは、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ② 自らグリーン製品を使用し、普及に努めます。
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ④ 資源の有効な利用促進を図ります。

令和 3年 4月 22日 (制定年月日)

株式会社中島商店

代表取締役社長 中島雄一郎

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標-1	二酸化炭素の総排出量（または売上高当たりの排出量）を、令和2年を基準として令和4年末までに 113,873kg-CO ₂ に削減する
具体的な取組	（事業所または工場・施設での取組） ① 設備更新時、省エネタイプの変更を検討する。 ② 夏場の室温は28℃、冬場の室温は20℃を目安とする ③ 時期に合わせてクールビズ、ウォームビズに取り組む ④ 車両の点検・整備と燃費の確認を定期的に行う ⑤ 顧客訪問や打合せなどのルート、時間、回数を計画的に行う ⑥ 車で移動する場合には、相乗りを徹底する ⑦ 省エネ型のOA機器を導入する

目標-2	水の総使用量（または売上高当たりの使用量）を、令和2年を基準として令和4年末までに 342 m ³ に削減する
具体的な取組	（事業所または工場・施設での取組） ① 従業員等に節水を心がけるよう啓発する

目標-3	コピー用紙の使用量(売上当り)を、令和2年を基準として令和4年末までに722kgに削減する
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ① 両面コピーと裏紙利用を徹底する ② 電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める ③ 事業活動の案内チラシや資料は、適正な部数を作成・配布する ④ 会議用資料などの簡素化を徹底する

目標-4	環境保全に関する地域社会への貢献活動推進
具体的な取組	① 石川森づくり協議会の積極参加 ② オフィスペーパー金沢への参加 ③ 消費者に向けて環境に関する情報提供や啓発活動を行う

■ 環境行動計画の実施体制

地球温暖化対策チームを中心に目標と具体的取組みを他のメンバーに伝え、常に評価検討を加え、その結果と対策を確認し、PDCAのサイクルを実践していくこと。

